

中央会やまぐち



特集

- ①中央会第70回通常総会を開催
- ②下請代金支払遅延等防止法及び下請中小企業振興法の改正

Close Up組合 ふるさと萩食品協同組合

中央会TOPICS

組合TOPICS

景況動向

7

2025
JUL

Vol.807





理事長
大嶋正之 氏

Close Up 組合

クローズアップ

ふるさと萩食品協同組合

〒758-0011 萩市大字椿東4160-61

TEL 0838-24-4937

FAX 0838-24-1192

理事長 大嶋 正之

萩の海山の幸が集う「道の駅萩しーまーと」

組合の概要

当組合のある萩地域は日本海側に面し、漁業、農業などの1次産業が盛んな街です。地元で採れた新鮮な水産物や農産物、特産品を地元消費者や観光客へ届けるため、生産者、仲買、食品加工業者等が出資し2001年に設立しました。萩漁港の隣接地に共同店舗「道の駅萩しーまーと」を開業し、持続可能な生産と消費を行動指針として、対面販売による水産物の食品ロス削減や食資源ブランド化を実践しながら、組合員相互の経済活動を促進しています。

共同店舗である「道の駅萩しーまーと」は、開業以来、年間来場者数は100万人を超え、地域の活性化にも貢献しています。



持続的な生産と消費

当組合が運営する「道の駅萩しーまーと」では、対面販売を行い、魚の鮮度や調理法、保存法など食材の知識や有効活用法などを消費者に直接説明し、希望に合わせてその場で魚の腹開けや三枚おろし等の下処理を行います。漁師（生産者）が手を加え品質を高める努力をして出荷した魚を、お客様に仲介する売り手（当組合員）が、可食部の無駄な廃棄を防ぎ、品質を重視した販売活動を行うことで、生産者、売り手、消費者が満足度と利益と分け合う持続可能な消費の好循環を生み出しています。

情報発信と社会的包摂の向上

テレビ・ラジオ・雑誌・新聞等のマスコミやSNSで、魚種の特徴や漁法、食べ方などを発信し、水産資源の高付加価値化に努めています。地元ケーブルテレビでは、毎日5分間地魚情報を伝えるレギュラー番組への出演を17年間継続し、水産資源の資質向上のための情報発信をしています。

また、地域の小中学校、高校と連携して、子どもたちに萩沖の海底の成り立ちや、漁場に棲息する様々な水産物、地域の食文化や特色を伝えています。ジオパークに認定され国際的に価値のある地元の海洋資源や地質遺産への理解を深めてもらうことで、身近なところから環境と食資源を大切に考え行動できる人材の育成に努めています。

組合の取り組み

当組合の取り組みは、水産関係でも全国初、山口県内でも初めて、地産地消優良活動表彰で最高賞の「農林水産大臣賞（交流促進部門）」を受賞したほか、地域活性化の拠点として特に優れた「全国モデル道の駅」に選定されました。

今後も萩地域の水産振興に努めるとともに地域の顔として多くのお客様へ萩の農水産物の魅力が届くよう活動して行きたいと思っております。



中央会第70回通常総会を開催 中央会設立70周年の節目の年を迎え 改めてその役割の重要性を認識

6月19日(木)、山口市湯田温泉「かめ福オンプレイス」において、中央会第70回通常総会を開催しました。

当日は、委任状を含め会員280名が出席しました。また、来賓として村岡嗣政山口県知事、高井智子山口県議会産業観光委員長ほか県内経済・金融団体等の代表者等14名をお招きし、村岡山口県知事様及び柳居俊学山口県議会議長様（代読：高井山口県議会産業観光委員長）よりご祝辞を頂戴しました。

引き続き、議案審議があり、令和6年度決算関係書類及び令和7年度事業計画・収支予算案が承認されました。



開会にあたり、矢敷会長より、「県内唯一の中小企業の連携支援機関である私ども中央会は、今年度、設立70周年の節目の年を迎えます。改めてその役割の重要性を認識し、昨年度策定した「中央会アクションプラン2024」に基づき、組合・組合員企業の皆様にしっかり寄り添い、支援してまいり所存です。



矢敷会長

具体的には、新たな課題に直面する業界や地域に対し、組合設立を積極的に提案・支援するとともに、将来を見据えた取組に対し、現状分析から事業実施まで一体的に支援してまいります。また、県や関係機関と連携しながら、企業の魅力向上・発信や、職場環境の整備、外国人材の確保・定着に関する取組を強力に支援するとともに、「ものづくり補助金」や「省力化投資補助金」を活用し、生産性向上・省力化や、脱炭素化の促進など、経営の強靱化に資する取組支援を積極的に推進してまいります」との挨拶がありました。

続いて、村岡山口県知事様より、「県としましては、関税措置の発動後、直ちに県内への影響やニーズの把握等を行う庁内連絡会議を立ち上げるとともに、県中小企業制度融資による金融支援を行っているところであり、引き続き、必要な対策に万全を期してまいります。県においては、国の経済対策に呼応して、物価高の中における賃上げや、消費需要の喚起に向けた取組、若



村岡県知事

者の県内定着に向けた県内事業者とのマッチング、デジタル技術を活用した生産性向上への支援など、幅広い取組を通じて、県内中小・小規模事業者をしっかりと支え、本県の経済活動を力強く後押ししてまいります」とのご祝辞をいただきました。

また、柳居山口県議会議長様（代理：高井山口県議会産業観光委員長）より、「県議会といたしましても、将来にわたって地域経済や県民生活が豊かなものとなるよう、昨年12月に「少子化・人材育成確保対策」と「産業脱炭素化推進」の2つの特別委員会から、村岡知事に政策提言を行ったところであり、今後とも、県民誰もが未来に希望を持てる山口県を切り拓くべく、その役割を的確に果たしてまいり所存です。皆様方には、本日の総会を機に、会員相互や関係機関との連携をより一層ゆるぎないものとされ、地域経済の活性化と県勢の振興・発展に、この上ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます」とのご祝辞をいただきました。



高井山口県議会
産業観光委員長

引き続き、議長に、中央会副会長である防府流通センター協同組合理事長の喜多村誠氏を選任し、議事に移り、令和6年度決算の承認（久保浩通監事より監査報告）、令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）の決定など上程された5議案が審議の結果、原案どおり承認されました。



議長（喜多村副会長）

特集2 下請代金支払遅延等防止法及び下請中小企業振興法の改正

下請代金支払遅延等防止法及び下請中小企業振興法が改正され、令和8年1月1日に施行されます。

この法改正は、近年の急激な労務費、原材料費、エネルギーコストの上昇を受け、発注者・受注者の対等な関係に基づき、サプライチェーン全体で適切な価格転嫁を定着させる「構造的な価格転嫁」の実現を図ることを背景とし、協議を適切に行わない代金額の決定の禁止、手形による代金の支払等の禁止、規制及び振興の対象となる取引への運送委託の追加等の措置を講ずるとともに、多段階の取引当事者が連携した取組等を支援し、価格転嫁・取引適正化を徹底することを目的としています。

1. 規制の見直し（下請代金支払遅延等防止法関係）

(1) 協議を適切に行わない代金額の決定の禁止（価格据え置き取引への対応）

対象取引において、代金に関する協議に応じないことや、協議において必要な説明又は情報の提供をしないことによる、一方的な代金の額の決定を禁止する。

(2) 手形払等の禁止

対象取引において、手形払を禁止する。また、その他の支払手段（電子記録債権やファクタリング等）についても、支払期日までに代金相当額を得ることが困難なものは禁止する。

(3) 運送委託の対象取引への追加（物流問題への対応）

対象取引に、製造、販売等の目的物の引渡しに必要な運送の委託を追加する。

(4) 従業員基準の追加（適用基準の追加）

従業員数300人（役務提供委託等は100人）の区分を新設し、規制及び保護の対象を拡充する。

(5) 面的執行の強化

関係行政機関による指導及び助言に係る規定、相互情報提供に係る規定等を新設する。

2. 振興の充実（下請中小企業振興法関係）

(1) 多段階の事業者が連携した取組への支援

多段階の取引からなるサプライチェーンにおいて、二以上の取引段階にある事業者が作成する振興事業計画に対し、承認・支援できる旨を追加する。

(2) 適用対象の追加

製造、販売等の目的物の引渡しに必要な運送の委託を対象取引に追加する。また、法人同士においても従業員数の大小関係がある場合を対象に追加する。

(3) 地方公共団体との連携強化

国及び地方公共団体が連携し、全国各地の事業者の振興に向けた取組を講じる旨の責務と、関係者が情報交換など密接な連携に努める旨を規定する。

(4) 主務大臣による執行強化

主務大臣による指導・助言をしたものの状況が改善されない事業者に対して、より具体的措置を示して改善を促すことができる旨を追加する。

3. 「下請」等の用語の見直し（下請代金支払遅延等防止法及び下請中小企業振興法等関係）

用語について、「下請事業者」を「中小受託事業者」、「親事業者」を「委託事業者」等に改める。また、題名について、「下請代金支払遅延等防止法」を「製造委託等に係る中小受託事業者に対する代金の支払の遅延等の防止に関する法律」に、「下請中小企業振興法」を「受託中小企業振興法」に改める。

詳細は、公正取引委員会のHPをご覧ください。



◎公正取引委員会による「出張！トリテキ会議」のお知らせ

公正取引委員会では、賃上げ原資を確保するための労務費転嫁指針を策定したことに伴い、説明できる機会や意見を頂きたいとのことです。全国どこでも出張可能ということですので、ご希望等ございましたら下記お問い合わせ先へご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。

【お問合せ先】 公正取引委員会事務総局 経済取引局
取引部 企業取引課（指導班）03（3581）3375

詳しくは
こちら→



外国人材の確保・定着を支援する協議会を設立 山口県外国人材確保定着強化協議会

山口県では、産官学金の連携の下、人手不足対策の一環として、外国人材の確保・定着に取り組む県内企業等を支援するため、「山口県外国人材確保定着強化協議会」を新たに設置することになり、6月6日(金)、山口市「セントコア山口」にて設立総会を開催しました。

中央会は、山口県から協議会運営業務を受託し、協議会の事務局を担うことになり、設立総会を皮切りに、外国人材の確保・定着支援に係る補助金の募集、現地サポートデスクの開設、普及啓発イベント・セミナーの開催、外国人材の雇用実態調査など、さまざまな取組を展開してまいります。

(連携支援部 花田)



中央会青年部総会・研修会を開催 山口県中小企業団体中央会青年部



6月4日(水)、山口市「かめ福オンプレイス」にて、山口県中小企業団中央会青年部令和7年度通常総会を開催しました。総会終了後には、研修会として「Z世代から経験者まで求職者を惹きつける！採用戦略セミナー」を開催し、一般参加者も含め、32名の方にご参加いただきました。講師には社会保険労務士・行政書士FUTAGO事務所代表の八木雄大氏をお招きし、求める人物像の策定方法、求人票の書き方や採用HPの打ち出し方など、採用戦略に関して成功事例をもとに学びました。参加者からは「内容がとても具体的で明日から活かせることが沢山あり早速実践していきたい」といった声がありました。

(総務企画部 後)

中央会女性活躍推進協議会総会・研修会を開催

6月11日(水)、山口市「KDDI維新ホール」にて、山口県中小企業団中央会女性活躍推進協議会令和7年度通常総会を開催しました。総会終了後には、企業組合あぶホームメイド 伊藤節子理事長より、「女性が活躍できる職場へ！～山口県女性活躍推進知事表彰受賞までの取り組み～」をテーマにご講演いただきました。組合設立の経緯から事業内容、現在の課題や将来のビジョンまで、女性が活躍できる職場づくりに向けたポイントについて具体事例を交えながら学びました。研修会終了後には、懇親会を開催し会員相互の交流を深めるいい機会となりました。

(総務企画部 後)

山口県中小企業団体中央会女性活躍推進協議会



全国中小企業組合士協会連合会令和7年度通常総会・研修会に出席

6月13日(金)、東京都「東京国際フォーラム」にて全国中小企業組合士協会連合会の令和7年度通常総会が開催され、全国から約100名の組合士等が参集し、山口県からは4名が参加しました。

山口県中小企業組合士会

当連合会は、「めざせ！1組合1組合士」をスローガンに掲げ、組合士制度の普及啓発に取り組んでおり、通常総会では、功績者に対する表彰が行われました。山口県からは優良組合士として協同組合山九ハイウェイセンターの畑中勢津子氏が表彰されるとともに、同組合代表理事の藤井新治氏に感謝状が贈呈され、同氏は受贈者の総代として登壇されました。

続いて研修会が行われ、ニッセイ基礎研究会主席研究員の井出真吾氏による講演と、北海道中小企業組合士会副会長の伊藤喜彦氏による事例発表があり、その後懇親会が開催され、各県組合士同士の交流が深められる良い機会となりました。
(総務企画部 藤井)



組合TOPICS

山口県電気工事工業組合女性部設立総会を開催

山口県電気工事工業組合



6月2日(月)、山口市「山口グランドホテル」にて、「山口県電気工事工業組合女性部」の設立総会が開催されました。当組合女性部は、男社会と言われていた電気工事業界が、性別・世代を問わず魅力的な業界となり、従事者確保に向けた原動力となることを目指していくことを目的に設立されました。今後、幼稚園や小学校での出前授業、工作教室の運営や、電気工事業に関連する資格を取得するための講習会・勉強会を開催することとしています。女性部代表の森木会長は、「業界一丸となって女性活躍に向けて業界の変革に邁進し、女性従事者が十分に力を発揮できる業界づくりに取り組んでいきます」と述べられました。
(総務企画部 後)

創立60周年記念セミナーを開催

山口県管工事工業協同組合

5月26日(月)、山口市「山口グランドホテル」にて、組合創立60周年を記念したセミナーを開催し、株式会社はつもみち代表取締役十二代目蔵元の原田康宏氏を講師に迎え、「創業206年、社員8割が女性の造り酒屋の挑戦」と題し、ご講演いただきました。

原田氏は、日本酒を含む酒類消費量が減少し、酒造りを休止していた中、山口県青年醸友会（若手蔵元が集まり酒造りを学ぶ会）への参加により仲間の応援、互いに切磋琢磨する関係が構築できたことで酒造り復活を決断したということです。また、経営者・杜氏として会社の舵を切る中、働きがいや働きやすさが信頼関係・チームワークを生み、日本酒「原田」の醸造、カフェ新設など新たな取り組みにつながったとも話され、事業経営に大いに参考になりました。
(連携支援部 前田)



湯田温泉こんこんパークが開業

湯田温泉旅館協同組合
やまぐちイベントソリューションズ協同組合

6月1日(日)、山口市の湯田温泉に「湯田温泉こんこんパーク」が開業しました。両組合で組成された湯田温泉にぎわい創出共同企業体が指定管理者となり運営を行います。本施設は「湯田温泉の恵みと大屋根で広がる豊かな暮らしの拠点」を整備コンセプトとし、あらゆる世代の市民や観光客が自由に利用し、心身の健康増進を図ることを目指しています。また、市民と観光客の多様な交流を生み出す拠点となることも期待されており、温浴施設や屋内の大型イベントスペース、芝生広場、足湯等が設けられています。開業初日には市民や観光客など約3,200人が訪れ、もちまきやチョークアート体験イベントが行われました。(連携支援部 平田)



組合創立50周年を迎えました

組合設立50周年記念式典を開催

徳山卸商業団地協同組合



当組合は、本年12月に組合設立50周年を迎えることとなり、これを記念して、5月26日(月)、周南市「遠石会館」にて、記念式典を開催しました。

当日は、河崎理事長が、組合の設立時の状況やこれまでの経緯と、皆様への感謝の気持ちを述べた後、来賓としてご出席いただいた周南市長の藤井律子氏と周南市議会議長の福田健吾氏からご祝辞をいただきました。

その後、懇親パーティに入り、歌謡ショーやビンゴゲームで盛り上がり、50年を振り返りながら、参加者同士賑やかに交流を深めることができました。

今後も、組合員相互の力を結集して、資産の有効活用や卸団地内全体の機能向上を図り、一層の活性化に努めていきたいと思ひます。(連携支援部 佐々木)

組合創立50周年を迎え記念式典を開催

山口県生コンクリート工業組合

当組合は、昭和50年7月、業界の安定と発展を図るため、県内33社の加入により設立され、今年で50周年を迎えることとなりました。これを記念して、5月29日(木)、山口市において記念式典を開催しました。

当日は、永年、当組合の品質管理業務に携わっていただいた濱田純夫山口大学名誉教授に感謝状を贈呈させていただいた後、田村山口河川国道事務所長ほかご来賓の方からご祝辞をいただきました。

その後、山口県中小企業団体中央会の坂本専務理事の乾杯の発声により懇親に入り、参加者同士賑やかに交流を深めました。今後も、組合員一丸となって、良質なコンクリートの安定供給に努めていきたいと思ひます。

(連携支援部 佐々木)





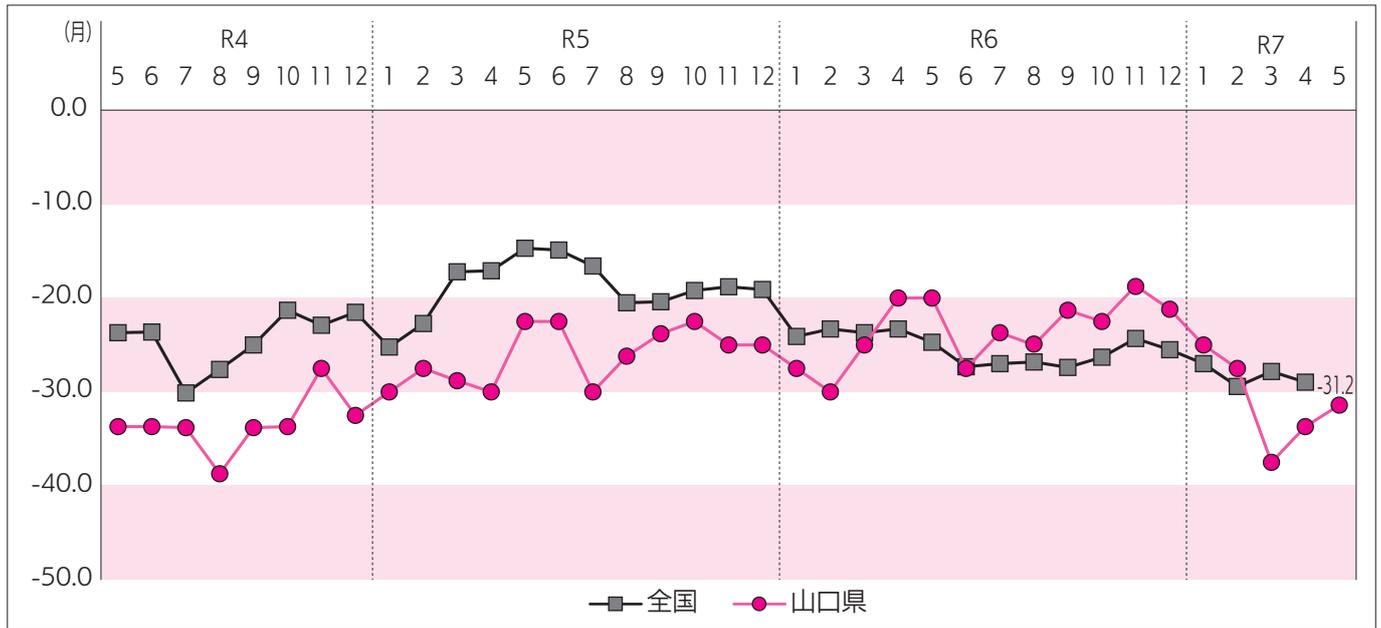
月次景況調査結果

令和7年5月期

製造業を中心に売上高が増加している業種が多い一方、原材料費・エネルギー価格の高騰や、人手不足による人件費・外注費の増加等により収益は悪化しており、5月期の景況DI値は僅かな改善に止まっている。収益の減少や人材確保が困難な経営環境にあることに加え、製造業や建設業の一部で受注量が減少傾向にあることや、米をはじめとした物価高により消費者の節約志向が高まっているなど、今後の事業運営を懸念する報告が多く寄せられている。

業界の景況DI値の推移 — 全国平均との比較 —

※DI値(Diffusion Index)とは、景気の動きをとらえるための指標です。
DI値(前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 悪化組合割合



項目別のDI値

項目	前年同月比		前月比
	R 7.4月	R 7.5月	
売上高	▲23.7	▲20.0	↗
在庫数量	▲18.0	▲12.0	↗
販売価格	31.3	31.2	↘
取引条件	▲12.5	▲12.5	→
収益状況	▲25.0	▲31.3	↘
資金繰り	▲16.2	▲15.0	↗
設備操業度	▲15.7	▲21.9	↘
雇用人員	▲17.5	▲13.8	↗
業界の景況	▲33.7	▲31.2	↗

DI値

30以上…………… ☀ -30以上-10未満 ☁
 10以上30未満…… ☁ -50以上-30未満 ☂
 -10以上10未満… ☁ -50未満…………… ☔

業種別 業界の景況DI値

	業種	前年同月比	前月比
製造業	食料品	▲37.5	☂ →
	繊維工業	0.0	☁ →
	木材・木製品	0.0	☁ →
	印刷	▲50.0	☂ →
	窯業・土石製品	▲50.0	☂ →
	一般機器	▲25.0	☔ ↗
	輸送機器	0.0	☁ ↗
	非製造業	卸売業	▲80.0
小売業		▲42.9	☂ →
商店街		▲33.3	☂ →
サービス業		0.0	☁ ↗
建設業		▲36.4	☂ →
運輸業		▲28.6	☔ →
その他		▲100.0	☔ →

地区・業種を代表する県内組合の役職員の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<https://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製	食料品	☂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4月に値上げを行い、売上は微増だが収益は改善された。(パン・菓子製造業) ○ 円安は回復傾向にあるが、原材料費や水道光熱費、人件費の高騰により、商品の値上げが追い付かない状況。商品の単価設定を見直していく必要がある。(水産食料品製造業) ○ 気候の乱れにより大根・人参といった根野菜が不足し、ナスやキュウリは十分な量が確保できない状況。今後の価格変動を注視していきたい。(食料品製造業)
	繊維工業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 求人・採用面は安定している状況である。(外衣・シャツ製造業) ○ 人手不足が解消出来ず、外注先に頼らざるを得ない状況。(帆布製品製造業)
	木材・製品	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 組合員7社の平均売上額は、前年同月比20%減であった。
造	印刷	☂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 原材料の高騰に加え、従来の紙媒体の印刷物は減少傾向にあることから厳しい状況が続いている。各社とも新しいビジネスモデル構築のためアクションを起こしているが、本業として定着するまでには時間を要すると思われる。
	窯業・土石製品	☂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 需要の減少による生産量の落ち込みが、設備費の維持費用の負担率を高くしている。また、少量での配送が運賃コストに影響している。(コンクリート製品製造業) ○ 5月の出荷量は前月比103%、前年同月比79%であった。(生コンクリート製造業) ○ 萩焼まつり(5月1日～5日)は大盛況だった。萩市内のどこでも楽しめる工夫(スタンブラリー等)により、会場・実店舗ともに多くの来場者があった。(陶磁器製品製造業)
業	一般機器	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外注加工費・原材料費の上昇が収益状況を厳しくしている。値上げ交渉については比較的応じてもらえているが、人手不足・設備不足による生産量の減少が外注加工費の増加に繋がり、原材料費の高騰と合わせて収益状況の改善を難しくしている。(防府市) ○ 単発の受注はあるが、長期にわたる契約が減少傾向である。(宇部市)
	輸送機器	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉄道車両関係は、全体の受注量が減少傾向にあり大幅な受注減の見通し。人件費や原材料費・電気料等の高騰および借入金の金利上昇圧力もあり、収益面で厳しい状況が続く。
	卸売業	☂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安定した倉庫運営が続いている。ただ、入出庫がそれほど活発ではなく、荷役がやや少なく、好調とまでは言えない状況。(乾物卸売業) ○ 底引き船の運用が1組復活し、わずかながら明るい兆しが見える。(生鮮・魚介卸売業) ○ 仕入高の高騰により、資金繰りが悪化している。(各種商品卸売業)
	小売業	☂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県内の化粧品専門店の売上状況は、僅かだが前年より減少の模様。お米やガソリン・光熱費などの高騰が化粧品の購買意欲に影響を与えているようである。(化粧品小売業) ○ 5月の供給状況は前年比102.0%、来店者数は前年比100.1%であった。野菜の入荷が数量・品種ともに増えたので売上高は好転している。(各種商品小売業)
	商店街	☂	<ul style="list-style-type: none"> ○ お米を筆頭にあらゆる物価が上昇し、積極的な買い物活動にはなっていない。(岩国市) ○ 気候も相まって、商店街では買い物客が増加傾向にある。イベントも複数開催され、多くの来客に恵まれた。秋にもイベント開催を検討している。(周南市) ○ 飲食店が不振の為、納品も減少傾向にある。お米の値段の高騰が、様々な面に影響を与えている模様。(山口市) ○ 食料品等の最寄品は変わらず堅調だが、買回り品・高額品は売上が伸び悩んでいる。商店街の来街者数は、若干増加している。(萩市)
造	サービス業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 連休を利用して美容院に行く方も多く、昨年より若干収益が増加した。(美容業) ○ 長引く物価高やコスト上昇などで、依然として厳しい状況が続いている。(理容業) ○ 朝晩冷え込む日が多く、例年より衣替えが進んでいないようで苦戦している。また、物価高による消費者の節約志向は、気候不順よりさらに深刻である。(普通洗濯業) ○ 依然として人手不足が続いている。今年のGWは飛び石連休だったことも影響し、連休後半は空室があった。(旅館業)
	建設業	☂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 工事物件が減少傾向にあり、各社工事物件の確保に力を入れている。(屋根工事業) ○ 全体的に小規模工事・現場工事が多く、同業他社の手伝いをしながら工場の稼働率を確保している状態。厳しい状況が続くとの声がある一方、昨年見積りした物件が決まり多忙との声もあり、手持ち工事に差が生じている模様。(鉄骨・鉄筋工事業) ○ 4～5月の公共事業発注高は、例年と比べて約8割と減少している。今年度は、県関係の公共工事において早期発注の特例がなくなったためと推測される。(一般土木工事業)
業	運輸業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大手製造業の生産減速が見られ、荷動き・倉庫案件ともに減少している。新規顧客の獲得を早急に進める必要がある。(一般貨物自動車運送業) ○ 5/1～20日分タクシーチケット取扱金額(税込み)は+6.2%と、5月は増加しているが、月次後半が悪い傾向にあるので予断を許さない状況。(一般乗用旅客自動車運送業)
	その他	☂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療・介護業界では、報酬は公定価格として国が定めているため、原材料費や人件費の高騰を価格転嫁しきれず、収益が改善していない事業所が多い。(介護事業)

将来構想を掲げ意欲的な組合の皆様へ

モデル組合 認定します

応募受付中!



中小企業を取り巻く環境が大きく変化する中で、共同事業活動を活発に行いつつ組合員企業の持続的発展に向けて組合事業を再構築するなど組合自身が新たな役割を担うための将来像を有している中小企業組合を他の模範となる「モデル組合」として認定します。認定組合には活動支援金として20万円を交付するとともに、その活動を周知します。下記のとおりモデル組合認定への応募を受け付けますので、該当される組合の皆様におかれましては、積極的なご応募をご検討ください。

令和7年度モデル組合支援事業

対象組合の要件

- ✓ 山口県中央会の会員組合
 - ✓ 組合設立後15年以上経過している
(設立が平成22(2010)年10月以降の組合は対象外)
 - ✓ 組合運営が適切で、活発に共同事業を実施
- ※その他詳細は本会ホームページをご覧ください

<https://axis.or.jp/info/21083.html>



応募方法等

応募受付期間：令和7年7月1日(火)～9月30日(火)
提出書類：応募申請書（現状や課題、ビジョン等を記載）
直近1期分の決算関係書類、組合員名簿

認定組合数

3組合程度（審査会にて審査を行い選定します）

問い合わせ先

山口県中小企業団体中央会 電話083-922-2606

採用×SNSで若者から 経験者まで一挙採用!

生成AIを活用したソーシャルリクルーティングセミナーを開催します!

本セミナーでは、Instagram・X・TikTokなどのSNSと生成AIを組み合わせ、“スカウト不要でも採用できる”仕組みづくりをご紹介します。「AIに何ができるの?」「結局、運用が大変なんじゃ…?」という不安を払拭する、“時短・効率・効果”の三拍子がそろった最新採用ノウハウをお伝えします。

日 時：令和7年7月14日(月) 14:00～16:00

場 所：KDDI維新ホール 201A

(〒754-0041 山口市小郡令和1丁目1-1)

講 師：株式会社BESW 代表取締役 田中 千晶 氏

受 講 料：無料 対象者：県内中小企業経営者・人事担当者等

定 員：30名 (先着順)

お問合せ：山口県中小企業団体中央会 (担当：後・水野)

〒753-0074

山口市中央4丁目5番16号 山口県商工会館

☎083-922-2606



申込みフォームはこちら

中小企業組合士制度・ 中小企業組合検定試験のご案内

「中小企業組合士」とは？

中小企業組合の事務局で働いている役職員の方が職務を遂行する上で必要な知識に関する試験を行い、試験合格者の中から一定の実務経験を持つ方に、中小企業組合士の称号を与える制度です。“1組合1組合士”をキャッチフレーズに制度の普及を推進しており、全国で約3,000名（山口県60名）の方が、中小企業組合士として活躍されています。

中小企業組合士は組合運営のエキスパート！

組合の業務を執行する役員、実務を担う事務局職員等組合に携わる方すべてに挑戦していただきたい資格です！

中小企業組合士になるとどんないいことがある？

- 組合運営における事務処理ができるようになる！
- 組合特有の会計処理・決算処理ができるようになる！
- 組合運営における法改正等の情報を取得できる！

山口県中小
企業組合士会へ
ご入会もお待ち
しております。



さらに山口県中小企業組合士会へ入会すると、県内外の様々な研修会や視察への参加、福利厚生事業や全国・中国ブロックの組合士会研修を通じた県内外の組合士との交流・情報交換ができます。

令和7年度中小企業組合検定試験の概要

【試験科目】 組合会計、組合制度、組合運営

※試験科目の全てに合格し、かつ中小企業組合等で3年以上の実務経験で認定されます。
(一部の科目について合格した場合は、その後3年間はその科目の受験が免除されます。)

【試験日】 令和7年12月7日(日)

【願書受付期間】 令和7年9月初旬～10月中旬(予定)

※本会では、検定試験対策として組合教室を9月頃開催予定です。

※中小企業組合士制度・中小企業組合検定試験についての詳細は、本会ウェブサイトをご確認ください。



(中央会HP)

中央会会員組合限定！検定試験受験料・組合士認定料を助成します！

組合事務局体制の強化支援事業の一環として検定試験合格者及び組合士・組合士所属組合に対し、受験料や認定料の助成、奨励金の支給を行います。この機会に是非、検定試験受験をご検討ください！

【対象】 ・令和5年度以降、初めて受験する方で、検定試験に合格した者（中央会会員組合の所属者に限る）
・組合士（組合所属）が所属する中央会会員組合

【支援内容】 ①検定試験合格者への受験料の助成

検定試験を受験し3科目合格した個人に対し、**初回受験料(6,600円)をキャッシュバック！**

②組合士認定料の助成

毎年6月の組合士認定に際し、**組合士認定料(14,000円)の1/2を個人又は組合に対し支援！**

③組合士認定所属組合への奨励金の支給

毎年6月の認定を受けた組合士が所属する組合に対し、**奨励金として12,000円を支給！**

検定試験受験にあたっては、過去問題の解説・参考図書の紹介等、本会指導員がサポートを行います。
組合役職員の皆様のチャレンジをお待ちしております！

【お問い合わせ】 山口県中小企業団体中央会 総務企画部（担当：藤井） ☎ 083-922-2606



組合員企業紹介



防府通運株式会社

防府市浜方114番地2
代表取締役社長 橋口 平氏
従業員数 80名

組合員企業の様々な取組事例について紹介します。
今回は、昨年12月に国土交通省から、山口県内で2件目となる物流総合効率化
法適用の認定を受けた営業倉庫と物流センターからなる「テクノタウン物流セン
ター」を新設された「防府通運株式会社」の取組を紹介します。



防府通運株式会社HP

当社は1937年3月に防府の地で創業して以来、地域社会の発展とともに歩んでまいりました。創業当初から物流を通じ
て社会に貢献し、現在は運輸倉庫業を主軸としながら、通関業をはじめとする国際物流業、さらには自動車部品の検査・
検品・加工・梱包業務といった物流関連部門にも注力しています。お客様の多様なニーズに応える総合物流企業として、
私たちは情熱をもって仕事に取り組んでいます。

物流／業務の効率化を促進する取組

当センターでは、倉庫の大型化・全天候型上屋の設置に加え、これまで拠点ごとで分散していた部品を集約することで、
物流プロセスを一元化し、全体のリードタイム短縮とコスト削減を図っています。さらに、業務の簡素化と省人化を推進
するため、自律走行搬送ロボット（AMR）やトラック受付システム等を導入することで、人手不足の解消と作業効率を
大幅に向上させました。また、働く人々の快適性を考え、作業エリアには空調を完備し、
高断熱と太陽光発電を組み合わせることで、省エネと創エネを両立しています。こうしたエネルギー収支ゼロ（ZEB）
基準に沿った設計によりコスト削減と脱炭素化を同時に実現しています。



テクノタウン物流センター



倉庫内を移動するAMR

他社との差別化による今後の取組

物流における各工程での出来事を全て追跡・特定できる「トレーサビリティ」を行い原因特定により業務改善を行うこ
とや「モーダルシフト」、「輸配送の共同化」等の輸送合理化を目指し他社との差別化を図ることで、お客様と共に物流ソリュー
ションに取り組み、良き提案により物流パートナーとしてお役に立ちたいと思っております。

- ※1 AMR (Autonomous Mobile Robot) 倉庫や工場などで使われる、自律的に障害物を避けて移動するロボット。
- ※2 ZEB (Net Zero Energy Building) 消費する一次エネルギー（電気・ガスなど）の年間総量を、建物で創るエネルギー（太陽光発電など）や省エネによって実質的にゼロ以下にする建物。

第77回 中小企業団体全国大会 (広島大会) のご案内

日時 令和7年11月12日(水) 13:00~17:30予定
 ①全国大会/13:00~15:30 ②交流会/16:00~17:30
 場所 ①広島県立総合体育館 (広島市中区基町4-1)
 ②リーガロイヤルホテル広島 (広島市中区基町6-78)
 主催 全国中小企業団体中央会 広島県中小企業団体中央会
 お問い合わせ先 山口県中小企業団体中央会 ☎083-922-2606 (総務企画部 水野・山本)



広島県中央会HP▲

皆様のご参加をお待ちしております。

